

図書教材新報

Books
teaching
materials
magazine

Vol.248

今月の特集

①教材活用シリーズ

紙とデジタルの特性を生かした新しい社会科資料集（P. 6～7）

図書教材新報
Books teaching materials magazine

2025. 12. 25 Vol. 248 (total 1877号)
1956年1月5日 創刊 毎月25日発行

タブレットと紙が共存する教室

東京外国語大学大学院総合国際学研究院教授
第38期学校教材調査会英語科専門委員

工藤 洋路



最近、ある小学校の授業を見学した際、複数の児童がタブレット端末を机から床に落としてしまう場面に遭遇した。児童の不注意と言ってしまえばそれまでだが、その後、学校の先生と話をするなかで、机そのものが小さいことが大きな原因であることが分かった。現在、1人1台端末の環境はほぼ実現しているものの、学習のすべてをタブレット上で行っているわけではない。紙の教科書やノート、先生が作成したプリント類など、机の上にはさまざまなものが並ぶ。デジタルと紙が併用されている現在の教育環境では、これまで以上に多様な教材やツールを用いて学習が行われており、その結果、それらを同時に広げるだけのスペースが確保できないという問題が生じている。なかには大きめの机に買い替えた学校もあると聞くが、購入予算の制約に加え、教室の広さなどの事情を考えると、容易に大型の机を導入できる学校は少ないだろう。

文部科学省は2030年度にデジタル教科書を正式な教科書として位置付ける方針を示しており、その先にはタブレット端末のみで学習する時代が到来する可能性もある。そうならば従来の机の存在意義が問われることになるかもしれない。しかし、そこに至るまでの一定期間は、紙とデジタルの併用が続くと考えられる。たとえば英語学習の場面で単語を覚える場合、「紙に手書きで10回書く」「タブレットで10回タイピングする」「紙に5回書き、タブレットで5回タイピングする」といったように、練習回数がいずれも10回であっても、その形態が異なれば、どれがもっとも効果的かを検証していく必要があるだろう。さらに、個別最適化を念頭に置くならば、児童生徒1人ひとりにとって最適な形態は異なる可能性が高い。そう考えると、今後は机などの教室環境の在り方に目を向けると同時に、多様な学習形態を児童生徒に体験させることが求められていると言える。

日2025年度第1回理事会を開催

教科書と教材のデジタル間での適切な連携に向けた活動方針を承認
デジタル委員会（仮称）の設置を決定

一般社団法人日本図書教材協会（辻村哲夫会長）では、第1回定例理事会を11月28日に東京都・千代田区の「出版クラブ」で開催した。



日本図書教材協会 理事会

理事会では、教科書と教材のデジタル間での適切な連携に向けた施策の方針について承認したほか、デジタルに関する技術面での検討や情報共有をする専門委員会として、デジタル委員会（仮称）を設置することを決定した。また、第38期学校教材調査会（小学校）の実施報告と決算について承認した。

そのほか、文科省専門家会議への出席や関係
部署との連携、教科書著作権協会との協議、授業目的公衆送信補償金制度への対応、採点支援・校務支援システムについての自治体からのデータ提供依頼への対応、広報活動、資産運用の状況について確認した。

11月28日
日・全出版社代表者会議
日図協・全図協理事会に合わせて出版社代表者会議（幹事長・金井肇正進社社長）を開き、教科書と教材のデジタル間での適切な連携に向けた施策やデジタル委員会（仮称）の設置について意見交換したほか、学校教材調査会の決算について確認した。



出版社代表者会議

しあげ教材に ミッキーデザインが新登場!



©Disney

これでだいじょうぶ

大好評 5教科の安価版!

基礎・基本から活用まで!

		別冊なし	別冊つき
1年	国 算	370円	430円
2年	国 算		
3年	国 算	420円	480円
6年	英 ※5・6年		

これで大丈夫! パーフェクト〇年



充実の問題数 圧倒的 ボリューム!

		別冊なし	別冊つき
1年	国 算	470円	530円
2年	国 算		
3年	国 算	520円	580円
4年	理 社		
5年	理 社	570円	630円
6年	英 ※5・6年		

ばんげい
きみの手に、みらいの夢を。

〇年へGO!



教科別しあげ教材
必要な教科を選べる (4教科と漢計)

1年～6年
1教科につき230円

無料付録
同じ問題に
2度取り組める
GO!ノート

※国・算・理・社



※価格は全て税込

全2025年度第2回理事会

各事業の推進状況や業界の諸課題への対応に関する方針を承認

一般社団法人全国図書教材協議会（細谷美明会長）では、11月28日に2025年度第2回理事会を「出版クラブ」で開いた。また、理事会に先立ち、幹事会、出版社代表者会議を、17日にはブロック中学部会長会議、18日にはブロック小学部会長会議、27日にはブロック小・中学部会長と出版社との協議会を開催した。理事会ではそれらをふまえ、主に次の協議を行った。

○2025年度事業推進状況の報告と今後の方針確認

教材士研修制度、文科省との連携、PTA団体との連携、政党・議員等との連携、日本教材学会との連携、販売店向け販売管理システム「全販システム」の運用、販売店向け各種制度（生命共済、総合補償、福利厚生）、ネットオークション対策について報告があった。

○業界の諸課題への対応に関する方針

業界のさまざまな課題に対して、協会として次の取り組みを進めていく方針を承認した。

- ・例年送付している全国の教育委員会や各都道府県小・中学校長会長あての3月1日付文書に、学校での教材採択に関する要望文書と学校へのご採用品のお届けに関するお願い文書を追加して送付する。

- ・全図協の活動や教育行政等の情報発信のために、全図協メールマガジン企画を進める。

そのほか、文科省による学校とのFAXでのやり取りの慣行の見直しを受けて、学校からの



全国図書教材協議会 理事会

注文システムの開発に向けた検討状況の報告と、システム運用や諸課題について意見交換を行い、今後検討を進めていく上での暫定的で大きな検討スケジュールを確認した。

秀学社 | 2025年度発行の国語教材

200字作文が書けるようになる!

スマールステップと記入例で

毎週100字ずつ書いていく練習で、1000字の作文が書けるようになります。

話す 聞く 書く のフルコース

コミュレピ

基本編

秀学社

作文を書くのが楽しくなるよ!

新刊 話す 聞く 書くのフルコース コミュレピ 基本編

定価 / 300円(税込)
仕様 / B5判・32p・2色刷り

また、教師向けセミナーの助成金申請の認定を行った。

11月17日、18日、27日

**全ブロック小・中学部会長会議並びに出版
社営業部長との協議会を開催**

理事会に先立ち、17日にブロック中学部会長会議、18日にブロック小学部会長会議、27日にブロック小・中学部会長と出版社営業部長との協議会を並行開催した。

ブロック小・中学部会長会議では、各ブロッ



（中学校）

（小学校）



ブロック小・中学部会長と出版社営業部長との協議会

クからの情勢報告を受けて、小・中学業界それぞれの諸課題の検討を行い、出版社との協議会への提案事項をとりまとめた。

出版社との協議会では、小・中学共通の課題として、教育のICT化への対応や業界の諸課題への対応等について協議した。

また、小学校は、評価テストのCBT化の動向や生成AIに関する情報収集、教材の公費化、市場の動向について、中学校では、製販合同「子どもたちのみらいの学びを支えるプロジェクト」企画等について協議した。

11月28日

全幹事会を開催

ブロック代表者10名で構成する幹事会（幹事長・川上忠男東海ブロック代表）では、各ブロック及び前日のブロック小・中学部会長会議からの報告のほか、事業推進状況の確認やブロック研修会助成金支給の承認などを行った。



幹事会

11月13日

回小学校編集部長会を開催

小学校編集部長会（幹事長・矢田恵理子日本標準取締役企画編集部マネージャー）

では、第2回部会長会を「協会会議室」で開催した。

会議では、教著協との協議、共同許諾申請業務、学校教材調査会事業、教育行政の動向や教材の在り方、教材の複製や公衆送信に関する問い合わせへの対応、広報活動、校務支援・採点支援システムへの対応、日本教材学会との連携等について状況確認と検討を行った。



小学校編集部長会

11月15日

全三重県協会研修会を開催

三重県協会（西田賢一会長）では、津市「ブラザ洞津」で研修会を開催した。

当日は、会員販売店の代表者及び社員ら約40名が参加し、永年勤続社員の表彰、講演会、懇親会などが行われた。

講演会では、全図協・渡部竜士専務理事が「これからの業界と協会の意義・役割について」をテーマに講演し、参加者は熱心に耳を傾けた。

* * * * *

加盟出版社からのお知らせ

□(株)新学社□

10月29日開催の定時株主総会並びに取締役会において、次の通り選任され就任いたしました（○は新任）。

代表取締役社長	山本 伸夫
取締役相談役	中川 栄次
取締役	内藤 祐宏
取締役	平石 隆雄
取締役	岩倉 功
取締役	増田 敏之
取締役	小林 章博
取締役	中合 英幸
取締役	新免 利也
取締役	榑木 幸司
取締役	神藤 圭治
取締役	大浦 豊和
取締役	大森 健史
取締役	檀上 和典
取締役	齋藤 秀和
取締役	池田 真理
取締役	小西 恵
取締役	鈴木 里映
取締役	幸史

12月6日

全徳島県協会兼四国ブロック研修会を開催

徳島県協会（井上哲也会長）では、研修会を阿波市「阿波市交流防災拠点施設 アエルワ」で開催した。

今回は徳島県協会が中心となって企画したもので、四国ブロックの他協会にも参加を呼びかける形で開催し、会員販売店16名、全図協事務局1名が参加した。

当日は、販売店向けWeb発注システム「図書教材ネット」の説明会と教師用書の取り扱い

いに関する情報交換会を行い、会員販売店にとって今後の取り組みの参考となる有意義な会となった。

*
*
*



徳島県協会兼四国ブロック研修会

開講中！

教材士研修制度 基礎コース講座

今年度も会員販売店と加盟出版社を対象に実施しています。講座の追加などリニューアルを行っています。今年度の受講期間は2026年3月末までです。

※全会員向けの無料講座（特別講座）は2026年1月12日までです。

講座内容の詳細、受講のお申込みは協会ホームページよりお願いします。

講座内容

- 講座1 学校で扱う教材とその根拠法令
- 講座2 学校の授業と教材の関係
- 講座3 指導の成果の測定（評価）と教材の関係
- 講座4 教科書の編集と検定・採択・供給のしくみ
- 講座5 発達段階と学習指導要領の関係
- 講座6 教育のICT化に関する基礎知識
- 講座7 教材に関する教育公務員の服務違反とは
- 講座8 学校直販や協会、業界について
- 講座9 学校直販におけるコンプライアンスについて
- 講座10 学習指導要領の作成過程と現在の学校教育の諸課題

教材活用シリーズ 第185回

☆日図協加盟出版社の発行している教材について、実際の授業における活用例、より効果が得られるポイント（場面・方法）などをご紹介します。

紙とデジタルの特性を生かした 新しい社会科資料集

(株)文溪堂
『社会科資料集Q
デジたんQ』 5・6年



(株)文溪堂
編集部 社会チーム

はじめに —編集方針—
子どもたちに一人一台デジタル端末が配付され、さまざまな学習場面での活用が進んでいます。社会科においても、学習の問いについて調べる場面や、自分の考えをまとめる場面などで活用されています。このような状況をふまえると、今後は、デジタル端末と併用できる教材の需要が高まることが予想されます。

そこで、紙とデジタルの両方のよさを生かし、学習場面に適した使い方ができる新しい社会科資料集として、『社会科資料集Q デジたんQ』を発売しました。

紙面には厳選した資料と資料を読み取るワークを掲載し、単元の導入段階で活用できる構成にしています。そして、紙面に表示した二次コードを読み取ることで、該当の単元に関する資料を掲載したデジタルサイトにアクセスができます。デジタルサイトでは、子どもたちが自ら資料を選ぶ際の手助けとなるような工夫や、これまでの紙の資料集以上に資料を詳しく見ることができるよう機能を搭載しました。

『社会科資料集Q デジたんQ』は、単に紙の資料集をデジタル化したものではなく、紙と

デジタルそれぞれの特性を生かし、場面に応じた使い分けをすることで、問題解決的な学習や探究的な学習を深めるまったく新しい社会科資料集です。紙面にもデジタルにも、これまでの資料集にはない工夫を盛り込んでいます。

特長

①紙面の資料で単元のめあてをつかむ

紙面は資料の見やすさにこだわったA4ヨコ型で、主に単元の導入場面で活用できるように資料に絞って掲載しました。一つの資料を見開きでダイナミックに掲載したり、複数の資料を並べて比較しやすいレイアウトにしたりしています。また、紙面の資料を読み取ることで、該当単元の学習のめあてがたてられる構成としました。資料を読み取るポイントを示し、ワーク形式で取り組むことで、学習のめあてや見通しをつかんでその後の学習を進められるように工夫しています。



② デジタルで資料を選ぶ

『社会科資料集Q デジたんQ』の紙面には、単元毎に二次元コードを掲載しており、そこからデジタルサイトにアクセスできます。デジタルサイトには千点を超える数の資料を収録しました。資料を項目毎に分けて一覧で表示することで、調べたいテーマに沿った資料を子どもたちが自分で選択しやすいようにしています。また、キーワードを入力して検索することでも、関連する資料を表示する機能を搭載しました。



▲資料選択画面



▲キーワード検索画面

実際に使用されている学校からは、デジタル端末を活用して、子どもたちが積極的に調べ学習を進めている姿が見られる、というお声をいただいています。

③ デジタルで資料を読み取る

選んだ資料は画面上に大きく表示されるので、子どもたちはひとつの資料に集中して学習活動に取り組むことができます。また、資料一つひとつに「見よう（資料を見るときポイント）」「考えよう（資料から考えるときのポイント）」「解説」が表示されるので、資料のより深い読み取りが期待できます。他にもデジタルならではの機能として、「資料の拡大表示」「書き込み・保存」「音声再生」「動画再生」「統計資料の項目別表示」などを搭載しました。デジタルの強みを生かしてしっかりと資料を読み取れる点が、『社会科資料集Q デジたんQ』の大きな特長となっています。



▲資料画面

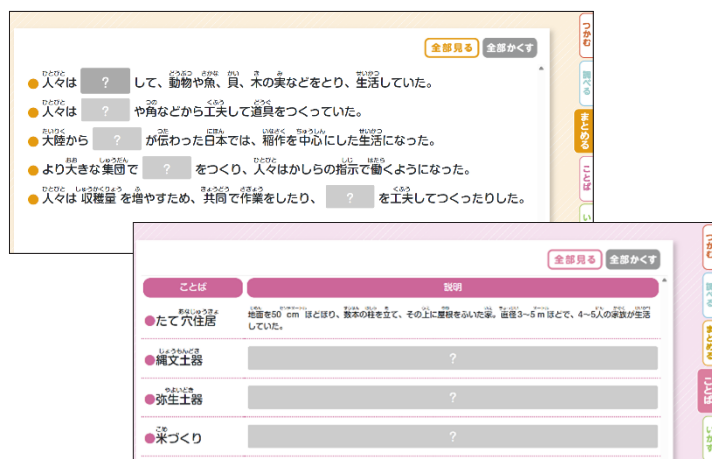


▲拡大、書き込み・保存機能

④ まとめページで学習を振り返る

デジタルサイトには、学習のめあてに対するまとめと単元内の社会科用語を、手軽に確認ができるページがあります。また、発展的な学習にチャレンジできるページもあるので、学習したことを生かしてより深く考える活動につなげることもできます。

▼「まとめる」画面



▲「ことば」画面

おわりに
文溪堂は、今回ご紹介した『社会科資料集Q デジたんQ』と従来の社会科資料集の2種類をご用意しております。学校や子どもたちの実態に合わせてご利用いただければと思います。

加盟出版社社長に聞く

『2025 年を振り返り、 2026 年への抱負』

日図協加盟出版社の社長に、この1年を振り返りつつ、来る年への抱負をお寄せいただきました。

2025 » 2026



おかげさまで 60 年



株式会社 学宝社
代表取締役社長 児玉 紳

2025 年は中学校教科書改訂の年に当たり、学校用教材を通じて先生方のご指導を側面より支え、ひいては我が国の学校教育の発展に寄与するという、私ども「直販業界」に課された使命を、改めて深く認識する一年となりました。

2026 年、弊社は創立 60 周年の佳節を迎える運びとなりました。これもひとえに、全国の販売店各位をはじめ、中学校関係の皆様、さらには出版に携わるすべての皆様より賜りましたご厚情とご支援の結実であり、ここに謹んで厚く御礼申し上げます。

創業以来守り継がれてきたこの尊き市場を、皆様と力を合わせて確固たるものとして維持・発展させ、5 年先、10 年先、さらにはその先の未来へと、確実に承継していくことこそ、私どもに課された重大な責務であると考えております。そのためにも、変化の著しい教育環境に的確に応えつつ、より高い付加価値を備えた教材並びにサービスの提供に一層努めて参ります。

新しい技術と教育の本質



青葉出版 株式会社
代表取締役社長 村上 洋平

インフレの影響が広がるなか、社会全体が次の成長を見据えた仕組みづくりへと舵を切り始めています。変化を柔軟に受け止め、未来を描く力が問われています。

特別な技術であった生成 AI もまた、急速に日常に定着し始め、学校や家庭での活用が着実に進んでいます。

重要なのは、目新しい技術に飛びつくことではなく、子どもたちの学びをどう支え、どう充実させるかを見据えることです。先生方の時間を確保し、子どもたちと向き合う時間をより豊かにすることこそ、校務効率化の本来の意義であるはずです。

小社はこれからも、新しい技術を積極的に取り入れつつ、教育の本質に寄り添った教材づくりを続けて参ります。

「新たな学び」に向き合う

株式会社 光文書院
代表取締役社長 長谷川 知彦



AI 技術が急速に進歩する中、次期学習指導要領では「情報活用能力の抜本的向上」が求められています。小学校の総合的な学習の時間に「情報の領域（仮称）」が加えられるようです。

しかしながら、学校現場は「AI をどう教えるか」には対応が追いついていけずに、混乱しています。

今まさに、「新たな学び」のスタイルが求められているのです。暗記型の学びばかりをやらされてきた子どもたちは、指示待ち人間にならずに、AI に指示することが大切になってきます。

一方で、紙に書くこともとても大切です。紙へのアウトプットはタブレット使用時とは別の脳の認知的な領域にあり、今ここに意識を集中して脳を整えるという効果があります。

「新たな学び」に向き合うためには、従来の学びを含めた多様な学びの中から、子どもたち自身が学びを選択し、自ら学ぼうとすることが肝心です。つまり、決められた学び方はなく、教え方も多様なのです。

私たちは、子どもたちにどのような質の学びを実現したいのかを示してまいります。

視点、より高く広く

株式会社 新学社
代表取締役社長 山本 伸夫



S N S の発達と A I の進化、価値観の多様化、社会課題の噴出など、社会ではこれまでの常識や文化が変わろうとしています。変化が激しく不確実な時代こそ、これまでの常識や慣習、固定観念にとらわれず、惑わされずに、新しい感性や柔軟な発想で、より高く、より広い視点で、「本当に正しいことは何か」「よりよいことは何か」を考えて行動する必要があります。

変化するからこそ、面白いことが山ほど生まれるし、それは新しいことをする絶好の機会でもあります。商品・サービス・展開方法などすべてを見直し、新たな価値を創造し飛躍するきっかけをつかめる可能性もあります。同時に、異業種からの参入も激しくなります。

皆様と一緒に、変化をチャンスと捉え、モノのあり方を変え、新たな未来を創造していく一年となるよう、取り組んで参ります。

デジタル化時代における紙教材の価値

株式会社 教育同人社
代表取締役社長 森 達也



デジタル教材が一般化した今、紙教材にデジタルを付け足すだけでは「紙とデジタルの融合」とは言えなくなっている。書くことは視覚と触覚を使い記憶定着に優れ、特に漢字学習や正確な理解に効果的であり、紙教材の価値は依然高く、その必要性が見直されている。ただ一方で、デジタル技術は想像を超え急速に進化しているため、「紙かデジタルか」という二項対立では限界がある。デジタルを付ければ売れるという発想も持続的ではない。他業界の参入は学校教材の本質価値が問われている証左であり、既存の紙教材の役割も従来通りではいられない。次期学習指導要領改訂を見据え、デジタル化時代における紙教材の価値を再定義し、学校教材が不可欠な存在であり続けるための研究が求められる。

紙とデジタルがともに拓く 新しい学びの未来へ

株式会社 秀学社
代表取締役社長 佐々木 秀樹



平素より教育現場を支えてくださる先生方、そして全国の販売店の皆様に心より感謝申し上げます。

G I G A スクール構想の定着により、学びのデジタル化が進む一方、近年はサイバー攻撃など見えない脅威が学校をも標的にする時代となりました。こうしたなかで、紙の教材がもつ「確かさ」や「安心して使える信頼性」は、改めて大きな価値を放っています。紙とデジタルそれぞれの特性を生かしながら、子どもたちの学びを守り、先生方の授業づくりを支える存在でありたいと願っています。

そして教材を一校一校に届け、先生や子どもたちの笑顔につなげてくださる販売店の皆様こそ、この業界の誇りであり、教育の最前線を支える大切な仲間です。変化の時代だからこそ心を通わせ、信頼に応える教材づくりを目指して参りたいと思います。

教育の「当たり前」を支えるために

東京法令出版株式会社
代表取締役社長 星沢 卓也



今年開催された大阪・関西万博のあるパビリオンで、一枚のパネル展示が来場者の関心を集めました。そこには「水道水をそのまま安全に飲める国は、日本を含め世界でわずか12カ国しかない」という事実が示されていました。蛇口をひねれば清潔で安全な水が得られるという「当たり前」が通用する国が、実は世界193カ国のうち一割にも満たないことに、多くの人々が驚かされたのです。

教育もまた、水道と同じように社会を支える重要なインフラであり、誰もが質の高い公教育を受けられるという「当たり前」が、日本の成長を支えてきました。今、教師のなり手不足をはじめ、教育現場ではさまざまな課題が山積しています。弊社といたしましては、世界に誇る日本の公教育の課題解決に貢献すべく、来年も一層の努力を重ねて参る所存です。

原点に立ち返る大切さ

株式会社 正進社
代表取締役社長 金井 肇



今年は私たちにとって、非常に厳しい一年となりました。しかし同時に、だからこそ原点に立ち返る大切さを再確認するよい機会でもあったように思います。この数年、教育現場のかじ取りは依然として難しく、状況はむしろ複雑さを増しています。学力低下や基礎学力の危機、教職員の長時間労働や人材不足、働き方改革への対応、不登校の増加、ICT・AIの導入や教育DXの進展に伴う課題、そして少子化や地域格差。教育を取り巻く課題は多岐にわたり、これからの判断はますます難しくなっていくことでしょう。だからこそ、私たちは原点に戻りたいと思います。「子どもたちのために、よりよい学びができる教育環境をつくる」という目的を改めて胸に刻み、私たちが何のために働いているのかを問い続けていきたいと強く感じます。

健全な社会を育むためには

株式会社 日本標準
代表取締役社長 高橋 直樹



私たちは、小学生・中学生の時に日本国憲法の三大原則を①国民主権 ②基本的人権の尊重 ③平和主義 と教えられました。今でも世界に誇るべき理念だと感じています。

2025年は世界各地で、そして日本でもきな臭く物騒な話が飛び交っていました。この世界に誇るべき理念を堅持していくためには、やはり教育の力が欠かせません。子どもたちがクリティカルシンキングで判断力ある主権者に育つことを願って、私たち学校直販業界の使命を果たしていきたい。

2026年は、特約代理店様と教材出版社が、手を携えてそのような社会的責任を果たしながら、企業としての経済的な利益も追求していける1年にしていきたい。

クマ対策に学ぶ

株式会社 図書文化社
代表取締役社長 則岡 秀卓



秋にクマが人里に出没するのは、気候変動で森のどんぐりが凶作になるからだと言われますが、実際には地方の過疎化が進み、手入れされなくなった農地が増加し、それがクマの隠れ家となり、庭先の柿やクリ、生ごみなどが、クマを誘引していることが大きいらしいです。実際にツキノワグマはこの40年で分布範囲が2倍になっているといいます。昔の人は農地を手入れし、その周りの藪を刈り、見通しをよくすることで人里への侵入を防いでいました。手入れしなくなったら、いつの間にか何か別の脅威に脅かされることになるという教訓は重要です。政治・経済・教育、あらゆる分野で変化の激しい時代ですが、我々教材業界各社が足元を見て、そこに広がる市場を地道に手入れしていく。そんな年にしたいと思います。

○

○

□退会のお知らせ

株式会社五ツ木書房は、令和8年3月31日をもちまして、日本図書教材協会と全国図書教材協議会を退会いたしますので、お知らせいたします。

○

○

※ お知らせ ※

販売店向け教材Web発注システム 「図書教材ネット」

日本図書教材協会で運用している、全図協・会員販売店向けのWeb発注システム「図書教材ネット」が無償でご利用いただけます。

販売店向け教材販売管理システム 「全販システム」

- ▶「図書教材ネット」と連動して、発注データを自動取り込み
- ▶納品書や請求書、売上明細などを一瞬で作成
- ▶複雑な売上・入金処理も簡単に管理

「図書教材ネット」と「全販システム」のお申し込みは、随時受け付けておりますので、ご希望の方は、協会ホームページ内の右メニュー「会員の方へ」（要パスワード）よりお申し込みください。

協会HP <https://nit.or.jp/>
「会員の方へ」《パスワード：kagura6》

＜お問い合わせ先＞

一般社団法人日本図書教材協会・全国図書教材協議会・事務局（TEL 03-3267-1041）までお願いします。



第237・238号で詳しくご紹介しています。

自律的に学び続けるために



株式会社 浜島書店
代表取締役社長 浜島 拓央

2025年は生成AIの飛躍的な普及が我々社会に大きな影響を与えました。多面的な視野を持つ情報が格段に早く、手軽に得られるようになりました。その一方で自分の考えをしっかりと、AIから提供された情報を正確に判断することが求められるようになってきています。浜島書店では技術を使いこなすための能力を養うことをひとつのテーマとしています。AIに代替されない人間力の伸長です。

今後、子どもたちを取り巻く環境でもAI活用が当たり前となることを前提としなくてはなりません。子どもたちの学ぶことの本質的な意義を改めて考え、環境が変わっても安心して自律的に学び続けられるような教材づくりを直販業界の皆様とともに模索して参りたいと存じます。

2026年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

教育の可能性を広げる一年に



株式会社 文溪堂
代表取締役社長 水谷 泰三

次期学習指導要領の改訂に向けた議論が本格化し、教育は今、転換期を迎えています。子どもたちの未来を見据えた学びの在り方が問われるなか、教育現場では多様な課題が浮き彫りになっています。

こうした状況のなかで、私の頭に浮かんだのが「千思万考」という言葉です。“多様な視点を持ち、深く考え抜くこと”を意味します。私たちはこの姿勢を大切にしながら、教育の本質を改めて見つめ直し、先生方や販売店の皆さまとともに、教育の現場に新たな価値を創造していきたいと考えています。

2026年は、新たなサービスの提供や校務支援ツールの開発を通じて、子どもたちの学びの質の向上と、先生方の負担軽減の両立を目指します。変化の時代だからこそ、「正しく見て、深く考える」ことを大切に、教育の可能性を広げる挑戦を続けていきます。

【全】各ブロックで会議を開催

11月の全図協理事等諸会議に備えて、各ブロックではブロック会議を開き、諸課題について検討した。

◇北海道ブロック

10月25日に札幌市「ジャスマックプラザ」で開催。役員11名が出席。

各地の事例を参考にしながら小規模校対策を推進していくことや来年度に販売店向けの研修会を企画していくことを確認。

◇南関東ブロック

10月25日に千代田区「出版クラブ」で開催。

各協会役員25名、加盟出版社2社より2名、全図協事務局より2名が出席。

小・中学部に分かれて分科会を開催し、諸課題について協議。

ブロック運営のために会費の見直しを承認。

◇東海ブロック

10月25日に名古屋市「安保ホール」で開催。



南関東ブロック

各協会役員など17名、加盟出版社2社より2名が出席。

協会長会議をふまえた各協会での今後の取り組みについて情報交換。来年度に向けて販売店向け研修会の開催を検討。

◇北関東ブロック

10月31日に宇都宮市「ホテルニューイタヤ」で開催。各協会役員12名、加盟出版社2社より2名、全図協事務局より2名が出席。

北関東ブロック研修会「つながるセミナー」の運営、各協会が企画している販売店向け研修会等について確認。次世代のブロック役員人事に関する課題について意見交換。

◇中国ブロック

10月31日に広島市「RCC文化センター」で開催。各協会役員15名が出席。

各協会が実施している教師用書の取り扱いに関する取り組みや研修会企画について情報交換。

Ⅱ都道府県協会 会員だよりⅡ

☆代表者・商号・住所変更のあった会員☆
△代表者変更△

東京都（小学）：内田教材（株）（杉並区）

新代表：内田朋子

編集後記

今年は、学校教材調査会が実施され、大学の専門家・学校の先生に小学校の教材を調査していただきました。そのなかで、先生方からさまざまな学校の実情を教えてくださいました。

一人一台端末についても、活用や持ち帰りの実態から授業中に端末を出す子どもものの機スペースに余裕がなくなることまで、端末があることが前提となった学校・授業の変化（逆に変わらないうち）についてお聞きしました。教材の在り方に関係することについては、各社別研究会で出版社の編集者にお伝えいただいたので、これからの教材に反映されていくことと思います。

（み）

全図協 総合補償制度のご案内

全図協オリジナル

充実の補償内容！
この保険があれば安心！

補償その1→商品搬入時に学校内で生じた対人・対物事故

補償その2→集金時や事務所での現金・小切手盗難



<お問合せ・お申込み先>

全図協事務局（TEL 03-3267-1041）までお願いします。